

教育

中学校給食の実現と
学童保育を全小学区で実施を

次の2点について伺う。

Q 1 中学校給食を実施し、小学校での学校給食の民間委託を止める

2 学童保育を全小学校で早急に実施すること

A 1点目について、まず、中学校給食の実施については、体格差、運動量の違い、嗜好品の違いにより、給食が多く残り、不足し

たり、一人ひとりの成長に合った食事が必要となってくる時期であることや、また、家庭において日々の健康状態や栄養状態を考えながら、丹誠込めたお弁当が生徒自身への愛情表現として家族の絆を深め、子どもの健全育成につながるものと思っているため、従来どおり実施しないと考えている。

次に、小学校での学校給食

の民間委託については、あくまでも人材派遣であり、調理業務や食器の洗浄を担当してもらうもので、栄養職員が作成した献立に基づき調理するため、単独校方式での給食調理、栄養面での確保等従来の学校給食と何ら変わらないものである。

また、先進地では業者委託でも給食の質が下がらず、経費の削減ができたとも聞いているので、学校給食の民間委託については、人件費の削減に

1 ニンクについては、高校生以上を対象に、「スポーツ指導員の指導により、年齢や体力に応じてトレーニング機器を使い、健康づくりを行うだけではなく、機能回復にも活用している。

Q 1 総合体育館を利用した健康づくりについて

2 総合保健福祉センターのプールを利用しての健康づくりについて

A 1点目について、ライオンアリーナ箱根では、機器を利用したトレーニング並びに各種体操教室を開催するなど、健康づくりのための事業を行っている。

まず、機器を利用したトレーニング

もつながることから、本年4月から箱根小学校においても給食本来の目的を十分理解し、実施していく。

2点目について、平成15年度から仙石原小学校内で「きんときクラブ」が開設されているが、平成16年度からは、湯本地域において、湯本小学校を利用して開設していきたいと考えている。

それ以外の地域に学童保育を実施するにあたっては、学童保育のニーズがあること

このほか、専門の講師による「ヨーガ教室」、「タンベル体操教室」、「気功太極拳教室」を開催することにより、積極的な健康づくりのための事業を展開している。

2点目について、主な事業として水泳教室等の開催であるが、この教室については、保育園児や幼稚園児を対象とした幼児水泳教室、小学校低学年・高学年それぞれの児童を対象としたことも水泳教室、心者・中級者向けの教室、また、直接的な健康づくりを目的とした「水中運動教室」、気軽に

参加ができる「らくらく水中運動教室」とさまざまな利用者ニーズに対応した教室を開催し、年齢を問わず大変高い評価をいただいている。

指導者が確保できること、開設する場所が確保できることとの3つの課題があり、これらの課題を一つひとつ精査し、課題解決が見込まれた段階で、事業化を図っていきたく考えている。

いずれにしても、この事業については、地域の協力を得ながら、子育て支援をより充実した事業にしていきたいと考えている。

総合体育館や温水プールを利用しての体操や水中での運動は、健康づくりに大変有効ですが、器具や施設を利用しなくても自然の野山の散策やウォーキングを行うことも、心身のための大切な健康づくりと考えているので、自分のライフスタイルにあった健康づくりに取り組んでいただきたいと思っている。

健康福祉

高齢者の健康づくりについて



総合保健福祉センター「さくら館」